

2025 年 3 月 動物実験評価検証

1. 評価検証

自己評価を行っている。

2. 飼養及び保管の状況

動物数 (2025 年 3 月 31 日現在)

ラット 21 匹

マウス 18 匹

2024 年度実験動物使用数

ラット 14 匹(左に加えてラット胎仔 13 匹)

マウス 18 匹

トノサマガエル(またはトウキョウダルマガエル)34 匹

その他 カエルの幼生 (オタマジャクシ)

3. 施設情報 施設長 教授 松本直人

N 棟

1 階 動物飼育室 1 室 16m² (ネズミ返し、換気、空調を完備、P1A)

前室 1 室 15m²

倉庫 1 室 21m²

基礎医学実習室 1 室 150m²

実験室 1 室 30m²

2 階 実験室 1 室 30m²

計 6 室 262m²

関連備品 (設置場所) オートクレーブ 1 台 (西棟 1 階実験室)

ドラフト・チャンバー 1 台 (西棟 1 階基礎医学実習室)

4. 2024 年度動物実験承認件数

新規 4 件

継続 3 件

5. 2024 年度教育訓練：実施せず

6. 動物実験委員会の構成

千葉諭委員長：保健医療学部教授、人体病理学、動物実験・実験動物に優れた見識を持つ。

生友聖子委員：保健医療学部講師、リハビリテーション学科理学療法専攻、動物実験・実験動物に優れた見識を持つ。

猪俣陽一委員：保健医療学部助教、リハビリテーション学科理学療法専攻、理学療法 動物実験・実験動物に優れた見識を持つ。

中根亮委員：保健医療学部助教、生理学、動物実験・実験動物に優れた見識を持つ。

船戸弘正外部委員：東邦大学教授、解剖学、動物実験・実験動物に優れた見識を持つ。